

事業所名		こたふくの部屋				支援プログラム (参考様式)			作成日	令和7年	2月	14日	
法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> ・慈しみと暖かさに包まれながらの生活を提供 ・児童・保護者・支援者、みんなを笑顔にする居場所 児童や保護者の利益を考え、安心できる場所となること・児童や支援者精一杯楽しんで成長出来る場所となること 											
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・学び=遊び。個性・創造性を育む遊びの提供。 ・遊戯性×五感性×創造性。笑顔で明るく楽しめる活動や、将来を見据えた日常生活スキル獲得。 ・児童だけでなく職員も同じ目標に向かって楽しむこと、褒め合うことを大切にしたいチーム支援の提供。 											
営業時間		平日	11時	30分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり			
		休日	10時	30分	から	16時	30分	まで					
支援内容													
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> a)健康状態の把握：健康な心と身体の発達を促す。検温し健康状態の観察を行う。意思表示が困難である子どもの障害特性等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるよう、きめ細やかな観察を行う。 b)生活のリズムや生活習慣の形成：スケジュールに沿った集団活動・個別課題に取り組む中で生活リズムや習慣を身に付ける支援をする。 c)基本的な生活スキルの獲得：身の回りを清潔にし、食事・排泄・衣類の着脱など基本的な日常生活スキルの獲得を支援する。 											
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> a)姿勢と運動・動作の向上：日常生活に必要な基本動作、正しい姿勢保持、運動機能・筋力の向上を支援する。 b)姿勢と運動・動作の補助手段の活用：全身を使った粗大運動の発達を通じて、ボディイメージの獲得、指先や腕など細かい動きを使った課題を通じて微細運動の発達を促す。 c)保有する感覚の総合的活用：保有する視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活用できるよう遊び等を通じて支援する。 											
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> a)認知の発達と行動の習得：視覚・聴覚・触覚などの様々な感覚刺激から認知機能の発達を促す。 b)空間、時間、数などの概念形成の習得：発達段階に応じた、時間の概念の習得を支援する。 c)対象や、外部環境の適切な認知と行動の習得：感覚や認知の特性に配慮し、適切な情報処理、適切な行動の習得を支援する。 											
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> a)言語の形成と活用：季節の歌や読み聞かせ等を通じて、様々なことばに触れる機会を提供する。集団活動や遊びの中で意思表示の機会を提供し、自発的なコミュニケーションに繋げる。 b)受容言語と表出言語の支援：絵カードやサイン、指差し等のコミュニケーションも活用し、一人ひとりにあったコミュニケーション方法で気持ちを伝え合えるよう支援する。 c)コミュニケーション能力の獲得と活用：コミュニケーションの基礎となる、注目・追視・動作模倣・共同注視等を促す。職員との適切な関係性の中で実施される、遊びや1対1の振り返りの中で、ことばのキャッチボールができるよう支援する。 											
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> a)他者との関わり(人間関係)の形成：安定したアタッチメント形成のために様々な遊びを通して適切で良好な関係づくりを支援する。様々なあそびを通して人と関わる楽しさを知る。 b)自己の理解と行動の調整：SST等の学習や遊びを通して自己理解を促し、気持ちをコントロールできるように支援する。 c)仲間づくりと集団への参加：1対1~小集団での遊びや、集団活動の中でルールを理解や適切な振る舞いを学び、獲得出来るよう支援する。 											
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の就労状況による利用・支援の実施。 ・保護者様と信頼関係を築き、困りごとを把握しながら負担軽減に努める。 ・日常的なやり取りの場を設け、支援の場の様子をお伝えする。 						移行支援			<ul style="list-style-type: none"> ・進級や進学、様々なライフステージの変化を踏まえた、スムーズな移行のための情報共有。 ・学校や関係機関との連携、保護者様との情報共有。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた多様なイベント(市内の飲食店等と共同など)の実施にて、自治会や近隣住民の方、近隣の高校生、ご家族様との交流を実施。 						職員の質の向上			<ul style="list-style-type: none"> ・対人援助職の基本的姿勢に関する入職時オリエンテーションの実施。 ・社内外問わない研修機会の提供、実施。(社内研修は月1回) ・専門性を高めるための情報収集や振り返りの実施。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・併設の高齢者グループホームの利用者様たちとの交流イベント(敬老の日やこどもの日など季節に合わせたイベント) ・社会性向上のためのお出かけレクリエーション(公園遊び含む) ・日常生活スキル獲得や手先の巧緻性トレーニングを兼ねたクッキングイベント 											